

実感
理解
実践

ごみとリサイクル

～ごみに関するクイズなどをおしてリサイクルを学ぶ

講義 見学 体験



ごみ収集車を持ち込んでの授業の様子 東小(R7.10.1)



座学の様子 栄小(R7.7.22)

ねらい

身近なごみの問題に、主体的に関わり行動する実践力を身につける

学校・家庭での役割を認識する



リサイクル忍者 わけすけ

場所 各小学校

人数 クラス 学年 40人

対象 小3～小4

連絡先

帯広市 都市環境部 環境室 清掃事業課
電話:0155-37-2311(直通) FAX:0155-37-2313
E-mail: clean@city.obihiro.hokkaido.jp
〒080-2464 帯広市西24条北4丁目1番地

季節 ・ごみ収集車の持ち込みは
おおむね6～10月
・座学は通年

所要時間 45分

申込期限 ・ごみ収集車の持ち込みは
おびひろ市民学を優先
・座学は1か月前

実感
理解
実践

関連単元 【例】

学年	科目・領域等	内容
小学校<中学年>	社会	〇ごみの処理と利用
小学校<高学年>	社会	〇公害と国民の健康・生活環境
	家庭	〇環境に配慮した生活の工夫
小学校、中学校	総合学習	—

ながれ

導入 (10分)

〇清掃事業課の仕事について紹介します
〇ごみとはどのようなものかについて、質問を交えながらお話しします



ごみのゆくえって……？

展開 (30分)

〇ごみの種類や分別について、具体例を示しながら紹介します
〇ごみのゆくえについて、クイズを交えながらお話しします
〇ごみ収集車の種類や仕組み、安全作業についてお話しします



ごみの分別とは……？

まとめ (5分)

〇ごみの減量について、自分たちに何ができるか考えます

参加者コメント

(豊成小学校の4年生からのコメント-抜粋)
私たちの行動で、ごみの処理が大変になるんだと思いました。普段使っている物も壊れて使えなくなる時が来たら、分別やリサイクルに出して町や人、地球にも良い活動をする事が出来るよう毎日意識して過ごしたいと思います。

持ち物

〇筆記用具、暑さ対策として帽子や水筒、寒さ対策として防寒具、地面の状況によって椅子など

特記事項

〇ごみ収集車を持ち込んでの授業はおおむね6～10月に実施可能です。
・屋外での実施に限ります。
・大型車両1台分のスペースが必要です。
・雨天時は、場所・内容の変更など、調整させていただきます。

【注意】ごみ収集の状況や熱中症警戒アラート発表時によっては、急遽ごみ収集車を持ち込んでの授業が出来なくなる場合がありますのでご理解とご協力をお願いいたします。

〇座学は通年実施可能です。

このプログラムを活用した方へのオススメ！プログラム

〇【実感・理解】13 エコバッグ作り(環境課)